

# と し よ か ん 宇 治

No. 37

1997年1月10日発行  
宇治市中央図書館  
〒611 宇治市折居台1-1  
0774 (20) 1511

宇治市東宇治図書館  
〒611 宇治市五ヶ庄三番割36-5  
0774 (32) 2232



## 図書館におもつこと

館長 田口政弘

この夏自宅を新築した友人の話。資金計画の立て方や工務店の選び方、間取り、サイディングやカラーベスト等新建材の知識、インテリアから庭木にいたるまでいろんな本を参考に読んだ。

書店にも何度か足を運んだが、必要とする分野の知識が一冊ですべて得られる本というのはない。あれこれと関連する本を引っ張り出しているとしても買える額ではなくなる。一冊四千元、五千元の本となるとよほど内容を吟味しないと買う気になれない。又必要な知識を得てしまえばあと使うことはない。結局いくつかの図書館を回って借りて済ませた。

しかし、書店の棚にはならんでいても図書館で借りることができる本というのは以外と少ない。つまり所蔵していないものが多いし、類書も少ないというのである。

図書館に勤務する者としては頭のいたい話である。旅行するために案内書、結婚式のスピーチの本等々市民は日常生活での問題解決のために図書館に足を運ばれる。そんなとき市民の本棚としてお役に立つのが図書館である。

市民が必要とされる知識や情報は多岐にわたるが、それに新鮮で豊富な資料によって応えることのできる図書館に少しでも近づきたいと願っている。

折々  
NEWS



「女の生き方」 図書展示 10/12~10/20

「はつらつ生き方自由自在…きらきら輝く女性たち…」

宇治市では、平成七年三月に策定した「宇治女性施策推進プラン（UJIIあさぎりプラン）」にもとづき、男女共生の二十一世紀へむけて、「しなやかにほたたくじの女性たち」をキャッチフレーズに、第二回UJII

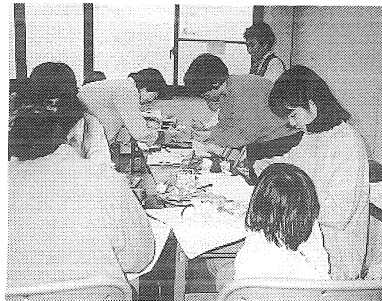


素敵なテーマで大好評でした。

あさぎりフェスティバル'96を開催しました。中央図書館では、この事業に協賛し、「女の生き方」図書展示を行ないました。人生論・伝記・女性史・エッセー等幅広く、約三百冊を展示し、女性のみならず本手に取る男性の姿も数多くあるなど、好評でした。



「手作り布の絵本教室」  
であなただけの絵本を

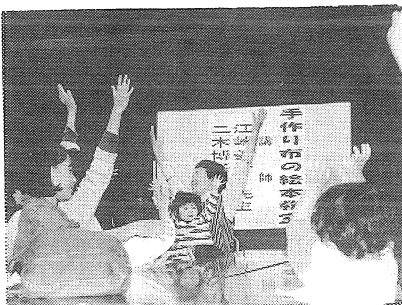


すこしずつできてきたよ

十一月五・十二日（両日とも火曜日）江崎美子・二木博子さんを講師に迎えて、東宇治コミュニティセンター三階大会議室で、いづれも一時三十分から三時三十分まで「手作り布の絵本教室」を開講しました。保育室の用意もしたことで、気軽に参加できるとあってか、定員をオーバーする申し込みがあり、延べ四十六名の方が受講されました。先生が、事前にセットしてくださった材料と、作業手順についての説明があり、「やりたいものから、取りかかって下さい」ということで、「お弁当箱づくり」「プレゼントづくり」「花づくり」のメ

ニューにしたがい、さっそく型紙をもとに、タオル地を切っておむすびを作ったりと、思い思いに、興味のあるものから作業を始められました。布絵本は初めて、とおっしゃる若いお母さんがほとんどでしたが、「この縫い方はどうですか」といった具合に熱心な質問があいつぎ、またワイワイガヤガヤ、にぎやかに会話がはずみ、そんな中お弁当箱や絵本の表紙・リボンで結ばれたプレゼント・花などの力作が、つぎつぎと仕上げられていきました。

また終了にあたって、ミュージックが流れる中、リズムカルな体操遊びやカラーのシャボン玉が飛びかうといった趣向で、大いに盛り上がり幕を閉じました。



江崎さんの動きにあわせて  
「たのしいね」

# 図書館へようこそ

## 利用者にインタビュー

### 第24回

藤原 こそえ さん



中央図書館にも「そよかぜ号」にもよく顔を出されて、たくさん本を借りて下さる伊勢田におすまいの笑顔のすてきな藤原こそえさんにお話を伺いました。

★ご利用はいつごろからですか？  
上の子が高校三年生なんですその子が小さい頃、そよかぜ号を利用したのがきっかけです。もう十年以上前からです。  
★子供さんは本が好きですか？  
よみかかせをよくしていました

し、本はいつものあるという環境にしていたのですが、子供によってちがいますね。

★どんな本をよく読まれますか？

乱読ですよ。ベストセラーになった本や評判の良い本はすぐリクエストしてしまって(笑)ただ、藤沢周平さんや山本周五郎さんの作品のような胸にグツとしみる本は特に好きです。

★いつ読まれるんですか？

もっぱらふとんに入ってから。一度、読んだ本をノートにつけていったことがあるんですよ。すると一年間で一〇〇冊も読んでいたんで自分でもびっくりしてしまいました。

★来年度には西宇治図書館がすぐ近くにできますか？

そうですね。自転車ですぐに行ける距離なのですごく便利になるんです。今から楽しみにしています。

ありがとうございました。



## 仮称西宇治図書館の開設に向けて

— 現況報告 —

仮称西宇治図書館は、西小倉地域福祉センターと複合の施設(三階部分)として、小倉町山際の地に目下建設中です。平成九年五月末に建物完成、六月上旬頃開館の予定です。

これに合わせて、開設準備の体制が整い、図書の選定や書架などの備品の購入を中心に、準備作業にとりくんでいるところです。

図書館の面積は、開架室、書庫、事務室、トイレ、エレベーター等を含め約五五〇㎡になります。

開架室の広さは、約四一〇㎡で、大きく分けて、成人、児童の各コーナーと雑誌、新聞等の閲覧コーナーを配置する予定です。

蔵書は4万冊(開館時は3万冊でスタート)を想定しています。

これらは、中央図書館、東宇治図書館とオンラインでつながり、全館の資料の検索ができます。又、貸出・返却もどの館でも可能ですので、大変便利になります。

私たちは、地域の書齋として気軽にご利用いただける、明るく親しみのある図書館をめざし、又、魅力ある図書をたくさん揃えたいとはりきって準備を進めています。どうぞ、ご期待ください。

### 連続講座のお知らせ

#### 「子どもとおはなし」

講師 大野由美さん  
場所 中央図書館 集会室  
時間 10時～12時

- 第1回 1月21日(火)  
今の子どももおはなしを聞きますか？
- 第2回 1月28日(火)  
昔ばなしは現代っ子にうけないのでは？
- 第3回 2月4日(火)  
おはなしを通して子どもたちに手渡すものは？

皆様 お誘いあわせの上  
お申し込み下さい。  
お待ちしております。  
いま～す。



### 郷土のはなし

#### 自然石の道標

宇治市内のあちらこちらに道標が見受けられます。大きさまや形状はさまざまですが、むかし、宇治に來られた旅人らが、道に迷わないうように、篤志者によって建てられたものです。市内には、およそ五十本ほどありますが、なかでも大鳳寺集落（菟道中筋）の四辻にある道標は、自然石でできていて、大変めずらしいものです。

この道標には、

左 うちみむろどう 道

右 わうばく上のだいご 道

天保八酉秋 世話人当村若中と記してあり、天保八年（一八三七）に大鳳寺村の人によって建てられたことがわかります。三室から五ヶ庄へ通じるこの道は、古道であるとともに巡礼道として知られ、



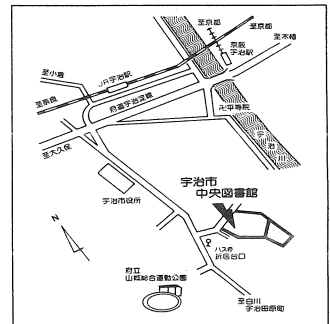
菟道中筋にある道標

多くの巡礼者が、十番札所の三室戸寺を参拝したのち、十一番札所の醍醐寺へ向かったことでしょう。江戸時代の宇治は、茶摘み見物や螢狩り、平等院・万福寺などの観光地として知られ、「宇治川兩岸一覽」や「都名所図会」・「山城名勝志」などの江戸時代の地誌などに紹介されています。宇治を訪れた人々にとって道標は、正しく目的地へたどりつけるものとして役立っていたことに間違いありません。

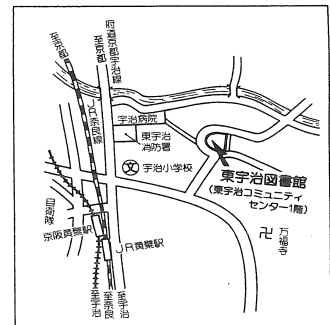
ところで、自然石の道標がもう一つ、三室戸寺の入口のところにあります。この道標も天保八年に三室・大鳳寺両村の人によって建てられたもので、大鳳寺のそれと同時期です。時代的背景は分かりませんが、建てるための事情が何かあったのでしょうか。

しかし、交通手段のうつり変わりになどにより、道標は忘れ去られようとしています。邪魔物扱いにされて隈へ追いやられたもの、車につけられて損壊をうけたもの、道路の改変等により移動したものと、いろいろありますが、道標は、重要な街道であったことや、旅人たちの旅のルートなどを我々に伝えてくれます。歴史の語り部として、大切に保存していかなければなりません。

#### 中央図書館



#### 東宇治図書館



### 本をかりるには

#### 一 利用案内

- ・市内にお住まいの方、市内に通勤通学されている方ならどなたでも1人5冊、借りられます。
- ・貸出券は、中央図書館・東宇治図書館・移動図書館の共通券です。
- ・中央図書館・東宇治図書館
- ・貸出期間は、3週間です。
- ・開館時間は、9時～17時です。
- ・休館日は、毎週月曜日・毎月末日 国民の祝日・年末年始 土曜・日曜もあいています。
- ・移動図書館〔そよかぜ号〕
- ・月に市内23カ所を巡回しています。
- ・日時・場所は、毎月1日号の市政だより「そよかぜ号」巡回日程をご覧ください。
- ・次回巡回日に返却して下さい。

### 編集後記



図書館は西宇治図書館開館に向けてフル回転して熱く燃えています。

す。利用者の方からも「楽しみにしていますよ。」と暖かいことをばをいただいたりして、仕事にも一層熱がこもっています。寒さは、これからが本番。さむい日には、図書館の本を借りてあったか〜いおきたに入りながら読書読書。さ〜と幸せなひとときになることうけあいです。